

化学物質の発がん性と労働者の健康障害防止のため のリスク評価に関する意見交換会

厚生労働省では、労働現場で使われている様々な化学物質による健康障害を防止するため、平成 18 年度からリスク評価を行い、その結果を元に必要な措置を講じてきました。平成 24 年春の印刷事業の労働者の胆管がん事案を契機に、職場で使用される化学物質の発がん性の評価を迅速に進めることの必要性が再認識されました。このため、平成 24 年 9 月から「化学物質のリスク評価検討会（有害性評価小検討会）」において、発がん性物質のスクリーニングと有害性評価のあり方について、検討が行われました。

そこで、発がん性が懸念される化学物質についての有害性評価をはじめとするリスク評価のあり方につままして、行政検討会のメンバー、厚生労働省担当官と、労働現場において化学物質に関わる方々や広く一般の方々の参集により意見交換を行うこととなりました。

参加を希望される方は、裏面の「参加申込書」によりお申し込み下さい。多数の方々の参加をお待ちしています。

日 時・場 所

平成 25 年 2 月 25 日（月）13:30～16:30 （開場 13:00）
於：大阪 Y M C A 会館 9 0 3 号室（大阪府大阪市西区土佐堀 1-5-6）

議 事 次 第

開会（13:30）

基調講演（13:35～14:50）

「化学物質の発がん性の評価について（仮題）」

名古屋市立大学 特任教授

津田 洋幸

「健康障害防止のためのリスク評価と制度的規制」

厚生労働省化学物質評価室長

松井 孝之

意見交換（15:00～16:30）

【コーディネーター】 順天堂大学 医学部公衆衛生学教室助教

堀口 逸子

【パネリスト】 基調講演者、厚生労働省担当官

募 集 人 数

120 名（参加多数の場合は、人数を制限させて頂くことがあります。）

パネラー間の意見交換に続いて、参加者との意見交換（質疑応答）を予定しています。

参 加 申 込

裏面の参加申込書に必要事項を記入の上、2 月 19 日（火）までに下記申し込み先まで FAX にてお申し込み下さい。

【申込先】 中央労働災害防止協会 労働衛生調査分析センター FAX：03-3452-6515

本会は公開となります。発言者、参加者の写真等が配信・報道される可能性があることをあらかじめご了承ください。また、議事の内容及び資料については、本会の終了後、厚生労働省のホームページを通じて公表することを予定しております。

参 加 申 込 書

中央労働災害防止協会 労働衛生調査分析センター 行

(FAX : 03-3452-6515)

(平成 25 年 2 月 19 日 (火) までにお申し込み下さい (必着))

化学物質の発がん性と労働者の健康障害防止のためのリスク評価に関する意見交換会

日時 : 2 月 25 日 (月) 午後 1 時半より

場所 : 大阪 Y M C A 会館 903 号室

●参加希望者

お名前	所属先	所属先所在地	電話番号

※参加多数の場合は、人数を制限させていただくことがございます。

連絡担当者名 :	FAX :
----------	-------

上記連絡担当者あてに受付票を F A X でお送りします。

●問合先・参加申込先

中央労働災害防止協会 労働衛生調査分析センター

T E L : 0 3 (3 4 5 2) 6 3 7 7 F A X : 0 3 (3 4 5 2) 6 5 1 5

参加のお申込みは、F A X によりお願いします。
個人情報につきましては本事業以外には使用いたしません。